

第38回 日本香辛料研究会 ー 学術講演会 ー

会 期：2024年11月8日（金）、9日（土）

会 場：弘前大学 創立50周年記念会館 みちのくホール（講演会）

世 話 人：川端 二功 弘前大学 農学生命科学部

弘前パークホテル（研究交流会）

開始 11月8日（金）

13:30	はじめに		森光 康次郎	お茶の水女子大学 生活科学部
<シンポジウム>				
13:33	S1	和食における香辛料の価値について	<対談形式> 村田 吉弘1・川崎 寛也2	1 株式会社菊の井 2 味の素株式会社 食品研究所
14:14	S2	TRPチャネルと香辛料	富永 真琴	名古屋市立大学 なごや先端研究開発センター 温度生物学研究室
休 憩				
<一般演題>				
15:14	1	ローズマリーによる塩味増強効果に関する研究 第二報 一カフェ酸誘導体を用いた増強に寄与する構造についてー	○西美穂 1、 西七海 2、 森光康次郎 1,2	1 お茶の水女子大学大学院 人間文化創成科学研究科 ライフサイエンス専攻 食品栄養科学コース 2 お茶の水女子大学 生活科学部 食物栄養学科
15:33	2	週齢によりスパイス成分に対するマウスの口腔内感受性は変化する	○富樫源太1、小山和士2、宮城大芽2、川端二功1,2,3	1 弘前大学農学生命科学部家畜生理学分野、2 弘前大学大学院農学生命科学研究科、3 岩手大学大学院連合農学研究科
15:45	3	ニンニク由来の強力なTRPA1アゴニストであるDiallyl trisulfideの辛味度の評価	○岩崎有作1、豊岡真悠1、細野崇2、関泰一郎2	1 京都府立大学 大学院生命環境科学研究科、2 日本大学 生物資源科学部
休 憩				
16:18	4	Probe Electro-Spray Ionizationを用いたショウガ辛味成分の加熱時の挙動確認	○鈴木健太、中川有理	エスピー食品株式会社
16:37	5	ワサビ苗の品種によるタンパク質とアミノ酸の違い	○細川恵1、鈴木健太2、中川有理2、佐川岳人2、佐藤吉朗1、重村泰毅1	1 東京家政大学大学院・健康栄養学、2 エスピー食品(株)
16:56	6	タマネギに起因する加工食品の異味異臭に関する研究	○織田桃子、森光康次郎	お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科 ライフサイエンス専攻 食品栄養科学コース
<研究交流会> 弘前パークホテル （貸切バスで移動）				

11月9日（土）

9:15	7	マウスの体温調節機能におけるメントールの長期的摂取の影響	○森 紀之、毎熊 麻花、中島 綾、柳井 美希	同志社女子大学 生活科学部 食物栄養学科
9:27	8	日本の健康成人に対するクミン摂取が脂質プロファイルおよび筋質に与える影響:前後比較試験	○鈴木慎 1、大塚綾子 2、倉田衣津子 2、三尾仁人 1、稲葉佑 1、吉田健太郎 1、木下翔司 1、濱口豊太 3、殷祥洙 1・2、安保雅博 1	1 東京慈恵会医科大学リハビリテーション医学講座、2 湖山リハビリテーション病院、3 埼玉県立大学大学院保険医療福祉学研究所
9:39	9	タマネギ由来催涙成分を用いた涙液中乳酸測定について	○高橋 咲貴、笹子 浩史、青柳 守紘、平尾 宜司	ハウス食品グループ本社株式会社 研究開発本部
休 憩				
10:17	10	ターメリックオイルはデキストラン硫酸ナトリウム誘発大腸炎を抑制する	○根本 昌輝1、増澤 (尾崎) 依2、細野 崇1,2、関 泰一郎1,2	1 日本大学大学院・生物資源科学研究科・応用生命科学専攻 2 日本大学・生物資源科学部・バイオサイエンス学科
10:36	11	ターメリック成分の神経炎症抑制作用とそのメカニズムの検証	○佐治 良介、室山 幸太郎、内尾 隆正、川崎 健吾、廣瀬 義隆	ハウスウェルネスフーズ株式会社 開発研究所
10:55	12	細胞内導入核酸に対するI型インターフェロン応答を促す香辛料素材の探索	○杉本 大岳1、葛西 雅博2、河原 岳志1	1 信州大院 農 食品生命、2 エスピー食品(株) 中央研究所
11:14	13	タイム熱水抽出物におけるインフルエンザウイルス感染抑制作用について	○葛西 雅博1、前川 佳彦2、野々村 華帆3、河原 岳志2・3	1 エスピー食品(株) 中央研究所、2 信州大院 農 食品生命、3 信州大 農
11:32	終わりに		川端 二功	弘前大学 農学生命科学部

会費：・個人会員- 2024年度会費未納の方は3,000 円  
・単年度個人会員 - 4,000円  
・学生会員 - 1,000円

研究交流会参加費：・一般- 4,000円  
・学生- 1,000円  
\* 事前登録にご協力ください。

E-mail :spice.research.2020@gmail.com  
ホームページ: <http://www.spice-research.org/>

2024.9.14